

## お詫びと訂正

本書に、一部誤りがございました。皆様には、ご迷惑をおかけしますことをお詫び申し上げます。誤り部分については、下記の通り、正誤表により訂正致します。お手数をお掛け致しますが、訂正及び追記の上、ご利用下さいますようお願い申し上げます。

### 正誤表

訂正箇所	誤	正
<p>P.32 力の分解</p>	<p><b>【斜面上の物体にはたらく力】</b> 斜面上の物体は、物体にはたらく重力を斜面に垂直な方向と斜面に水平な方向に分解して考える。斜面の傾きが大きくなると、斜面に垂直な分力は<u>大き</u>くなり、斜面に水平な分力は<u>小</u>さくなる。</p>	<p><b>【斜面上の物体にはたらく力】</b> 斜面上の物体は、物体にはたらく重力を斜面に垂直な方向と斜面に水平な方向に分解して考える。斜面の傾きが大きくなると、斜面に垂直な分力は<u>小</u>さくなり、斜面に水平な分力は<u>大</u>きくなる。</p>
<p>P. 48 位置エネルギーの図版</p>	<div style="text-align: center;"> <p style="text-align: center;">質量 A=B    位置エネルギー A&gt;B</p> <p style="text-align: center;">低い    高い</p> <p style="text-align: center;">基準の位置</p> </div> <p>誤： A &gt; B</p>	<div style="text-align: center;"> <p style="text-align: center;">質量 A=B    位置エネルギー A&lt;B</p> <p style="text-align: center;">低い    高い</p> <p style="text-align: center;">基準の位置</p> </div> <p>正： A &lt; B</p>

2016年5月吉日  
株式会社 Prisola インターナショナル